

令和5(2023)年1月20日

報道機関 各位

教育委員会事務局 文化課

企画展「名画の旅 江戸から現代まで一リアルアート体験 美術館へ行こう」
の開催について

標記の件について、葛飾北斎(1760～1849)の浮世絵《諸国名橋奇覧 足利行道山 くものかけはし》のほか、浮世絵をオマージュした現代作家たちの作品を紹介する企画展を開催することとなりました。

また、親しみやすい美術館を目指して、市内小中学校及び高校の児童生徒を対象とした鑑賞プログラムを実施することとなりましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 内容

北斎の《諸国名橋奇覧 足利行道山 くものかけはし》のほか、浮世絵の一派・歌川派の絵師である月岡芳年つきおかよしとし(1839～1892)の《風俗三十二相ふうぞくさんじゅうにそう》、本市ゆかりの画家・田崎草雲しやううつしじゅうはったかず(1815～1898)の《生写四十八鷹図》、そして、鈴木ひよつとこ、サガキケイタ、たかくらかずき、Rii2ら現代作家による浮世絵をオマージュした作品を展示します。

2 会期及び開館時間

令和5(2023)年2月11日(土)から3月26日(日)まで

※休館日 毎週月曜日、2月24日(金)、3月22日(水)

午前10時～午後6時 ※入館は午後5時30分まで

3 展示会場

足利市立美術館(足利市通2丁目14-7) 展示室1、特別展示室

4 観覧料

一般300円、高校・大学生200円、中学生以下無料

5 特別展示

この展覧会では、リアルアートに親しむきっかけづくりとして、期間限定で世界の名画（クロード・モネ、オディロン・ルドン、マルク・シャガール、パブロ・ピカソ）を特別展示します。

また、これに合わせ、鑑賞プログラムとして当館学芸員による小中高校生を対象とした「対話型鑑賞」を実施します。

(1) 会場 足利市立美術館 第2展示室

(2) 展示期間 2月11日（土）から2月19日（日）まで 8日間

※2月13日（月）は休館日です。

※この特別展示の観覧料は、入館料に含まれます。

※2月11日（土）午後2時から、一般向けに当館学芸員によるギャラリートークを行います。（事前予約不要）

(3) 鑑賞プログラム

内容 アートを深く理解するための「対話型鑑賞」

対象者 市内小中高校生の任意のグループ

申込み 事前に足利市立美術館に申し込み

実施日時 特別展示期間中の任意の時間（1時間程度）

※プログラム実施中、一般入館者の観覧は可能

8 今後のスケジュール

令和5（2023）年2月 広報あしかがみ及び市立美術館ホームページに掲載

| 所管課 | 発表者 | | 担当者 | | |
|-----|-----|-------|-----|-------|--------------|
| | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 電話 |
| 文化課 | 課長 | 松葉 範幸 | 館長 | 片柳 孝夫 | 0284-43-3131 |